

# 永山南小学校 学校だより



平成30年11月30日

## 「ダメなことはダメ」という厳しさと「褒める・認める」を

校長 森 将 人

大地が白く覆われ、本格的な冬が到来しました。暦も明日から師走。2学期最後の月に入ります。学校ではこれから今学期の成果を確認し合う時期になりますが、2学期4ヶ月ほどで子どもたちの心も体も実に大きく成長したものと改めて感じているところです。この2学期も本校の教育活動に温かく力強いご支援をいただきました保護者・地域の皆さんに心より感謝を申し上げます。

さて、昨今、「子どもの自己評価の低さ」が、様々な調査で明らかになっています。また、日本の子どもの「自己評価」は、他国と比べ低いことも大きな課題となっています。「自己評価」とは、自分は生きている意味がある、存在価値がある、大切な存在だ、必要な存在だ、といったような感覚のことです。この安心感をもてなくなると、子どもは部屋にこもるなどの心配な症状を出したり、大人にとって気になる行動をとったりします。私たち、子どもの周りにいる大人は、そんな時こそ協力し合って、「君はかけがえのない存在なんだよ」という気持ちを、言葉や態度など、色々なコミュニケーション方法を駆使して、発信し続けなければいけないのだと思います。子どもたちが「やる気」と「自信」を持つことが大切なのではないでしょうか。そして、それが教育の大きな使命のひとつです。

小学校～中学校という義務教育9年間の中で、「確かな学力（知）」・「豊かな人間性（徳）」・「健康、体力（体）」の向上の三本柱を基にした「生きる力」の育成が重要です。そのためには、「学級・学校という社会」の一員として、集団の中で生きていく子どもたちにとって、守らなければならない大切なきまり・ルール of 徹底があります。学力向上を下支えする「学習規律」も、これまでと同様に大切にしつつ、あたりまえのことですが、「ダメなことはダメ」という厳しさとともに、学校でも、家庭でも、「できたことを褒める、認める」ことを大切にしていかなければなりません。これらのことは、決して学校だけでは完結できるものではありません。保護者の皆様を始め、地域の皆様方のご支援・ご協力があってこそです。

2学期残りの約1ヶ月、引き続き、保護者地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



# 12月の行事予定

- 3日(月) 外国語サポーター来校(3年) 放課後学習(2年生) 街頭指導  
4日(火) 参観日(1・3・5年) 3年学年行事 PTA役員選考会①  
5日(水) 参観日(2・4・6年)  
6日(木) 薬物乱用防止教室(6年)  
7日(金) 全校集会⑦  
10日(月) 外国語サポーター来校(4年)  
13日(木) フッ化物洗口  
14日(金) 委員会⑩  
17日(月) 口座振替日  
20日(木) フッ化物洗口  
21日(金) 2学期終業式  
22日(土) 冬休み(1/15まで)



## 授業での読み聞かせ

7日(水)の3・4時間目に本校の「読み聞かせ会」の方と「旭川おはなしの会」の方に来校していただき、国語科の授業で読み聞かせを行いました。授業の中では、「絵本の読み聞かせ」の他に、絵本を使わない「おはなし」や「パネルシアター」などが行われました。

子どもたちは、どのお話にも引き込まれ、あっという間の45分間でした。1時間の中でたくさんのお話と出会うことができ、子どもたちにとって貴重な時間となりました。

ご家庭でも、時間があれば読み聞かせをしたり、親子で図書館へ行くなど、本との出会いをつくってみてください。



## ベルマーク回収

PTA厚生部では、1日(木)午前中と夜の活動に分かれ、みなさんから回収したベルマークの仕分け作業を行いました。ベルマークは、1点が1円に換算され、学校の教材・備品を購入する事ができます。また、キャノンとエプソンの純正品のインクカートリッジもベルマークとして点数にできます。集まったベルマークで、これまで掃除機などと交換し役立てています。これからも、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。厚生部のみなさん、活動ありがとうございました。



# 学校と家庭の連携で！

今月行われた保護者懇談では、家庭での学習やメディアとの関わりについての話題が多くありました。懇談後、家庭学習や宿題の提出ができるようになった子、取り組む内容が向上した子など、学校と家庭の連携で子どもの姿に変化が表れています。学校での授業同様、家庭でどのように学習に取り組むかが、基礎・基本の確実な定着とともに、学習への意欲へとつながっていきます。学年によって取り組み内容に違いはありますが、次の3点を行っていくことが大切です。

- ①学年×10分+10分の学習時間を毎日行う習慣をつける
- ②その日学んだことを宿題や家庭学習で振り返る。
- ③次の日の学習に向け教科書に目を通すなど予習に取り組む



また、ラインズeライブラリを活用しての家庭学習サービスも各家庭にお知らせしていますので、こちらもご活用ください。

テレビやDVD、ゲームや動画など、メディアの接触時間が長いことが児童の成長に大きな影響を与えることが懸念されています。学習時間やメディアとの接触時間など、ご家庭でルールを決め、それを守れるよう学校と家庭で連携を深めていきたいと思ひます。

## みんなで楽しくわいわいと

19日(月)から始まった交流給食では、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がなかよし広場で、一緒に給食を食べ、楽しい時間を過ごしています。給食委員会が楽しい時間を過ごしてもらおうと、事前に飾りなどの準備を行ってくれたお陰です。

普段は異学年と交流する場面の少ない子どもたちですが、高学年と低学年と一緒に給食を食べる機会を通して、お互いに正しい食事の在り方やマナーなどについて考える機会としています。昨今、バランスのよい栄養のとり方や朝食の大切さ、偏食や団らんなど食と家族の関係が重視されています。ご家庭でも食についての意識を高めるお話をいただければと思います。



## 保健委員会 ○×クイズ

本格的な冬の到来を迎え、風邪やインフルエンザの流行が心配される時期になりました。保健委員会では、クイズを通して病気や予防の知識をもち、一人一人に予防の意識をもってもらおうと○×クイズに取り組みました。中休みの短い時間の中で進行したり、低・中・高の学年に合わせた問題を設定したりするなど、しっかりと準備の取り組み、楽しみながら健康について考えることのできる企画となりました。

ご家庭でもうがい、手洗いの励行とともに、寒暖差に対応した服装へのご配慮をお願いいたします。



# 南っ子学芸会 保護者感想より

学芸会後に保護者の皆様から、子どもたちの育ちを中心にたくさんの感想、ご意見をいただき、大変ありがとうございます。その一部を掲載させていただきます。保護者の皆様からの貴重なご意見を参考にし、来年度も子どもたちの成長が見える学芸会となるよう取り組んでいきます。



## 〈保護者アンケート～子どもたちの成長や頑張り～〉

- チームワークの中での自分の役割によるこびを見いだしている子どもたちの様子や日々の練習を繰り返すうちにストーリーや登場人物の感情を理解していく我が子を見ていて、学芸会が”教育“の一部なんだと改めて実感することができました。
- 今回の学芸会では、子どもたちの頑張りはもちろんのこと、先生方も一緒になって作り上げたという感じがしてとても良かったです。先生方の舞台制作、衣装、ピアノ等大変だったことだろうと思いますが、息子がそれを少しでも感じて、頑張ろうと思えたり、劇を楽しみにできたことがうれしいです。
- コンサートを見にいったような興奮でした。どの曲もよく子どもたちの演奏と歌声に感動しました。いつも練習を頑張っていた姿も重なり、最後の「一息つきながら」では、涙があふれだしました。素晴らしい子供たちの成長に感激でした。
- 4年生、目標達成ですね。とても素晴らしかったと思います。全員が楽しそうに自信をもって役をこなしているように見えました。ダンスも演技（せりふ）も歌も、それぞれ頑張りが伝わってきて、目に汗かいてしまいました。
- 楽器等決まる前から自分のやりたいことを考え積極的に練習していました。決まってからも張り切って家でも練習したりしていた様子に高学年としての意識を高くもっているなあと感心しました。5年生一人一人が同じような意識で取り組んでいたのか本番は素晴らしい演奏でした。
- 6年間の成長をまざまざと感じられた学芸会でした。自分の出番でなくても真剣な眼差しでほかの児童の演技を見つめていたり、恥ずかしさを押し殺して大きな声でせりふを言ったり…、さすが6年生ですね。

子どもたちの頑張りや成長を肯定的に捉えていただいた感想を寄せていただき、児童にとっても、教職員にとっても大きな励みとなりました。これからの学校生活でも、子どもたちの成長を促していけるよう取り組んでまいります。

## 〈座席等の運営、保護者のマナーについて〉

- 去年より優先席が増えて、後ろの方は余っている位で、ぎゅうぎゅうにならなくてよかったと思います。プログラムをちゃんとチェックしていて、その学年の親が優先になっていて、それも良かったです。
- 保護者の中に上演中に大きな声でしゃべっている人たちがいて、みんなビデオを撮っているのに迷惑だなと思いました。
- 当日は他学年の親御さんがいなかったためか会場内も混み合っておらず、大変見やすかったです。
- 自分の子どもの学年だけではなく、全学年鑑賞できるとありがたいです。

昨年度の反省から、『上演学年の保護者が見やすい』ように観覧のルールを変更させていただきました。保護者の皆様には、新しいルールを守っていただき、大きな混乱もなく終えることができました。ご協力ありがとうございました。

「他学年の発表も観たかった。」との意見が多くありましたが、会場後方での観覧はできます。ただし、年子の兄弟がいる方以外は、一度会場から出ることになっています。兄弟姉妹が多い場合は、ご苦勞をお掛けしましたが、『上演学年の保護者が見やすい』こと



を最優先にするため、ご了承ください。

今後も、保護者や地域のみなさんが気持ちよく観覧できるよう改善を図っていきますが、ルールやマナーを守り、お互いのことを考え、皆で子どもたちの頑張りを見守っていきたいと思います。今後もよろしくお願い致します。